

Campus Mail

For all the students

FIT Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

この件のお問い合わせは広報課へ
TEL : 092-606-0607
MAIL : kouhou@fit.ac.jp

掲示期間 2021-146
12月16日～1月14日

博多湾 NEXT 会議 × 福岡工業大学

豊かな博多湾の環境を未来の世代に

上杉ゼミが GIS を活用し博多湾 NEXT 会議の情報プラットフォーム構築

市民、市民団体、漁業関係者、企業、教育、行政など多様な主体が連携・共働し、環境・経済・社会の統合的向上に取組みながら、豊かな博多湾の環境を未来の世代に引き継いでいくことを目的に組織された「博多湾 NEXT 会議」。令和 3 年 11 月末日現在、団体会員 48 団体、個人会員 24 名により組織されているこの会議には、福岡工業大学社会環境学部も団体会員として参画しています。

令和 3 年 12 月 1 日に各会員の取り組みや成果を報告し合う情報交換会が、本会議の事務局である福岡市港湾空港局の局議室にて開催されました。18 団体から 29 人が参加したこの会に、本学からは社会環境学科上杉准教授と上杉ゼミに所属する 3 年生の学生 4 名が参加しました。活動報告では、博多湾における「アマモ」の移植方法や育成状況、環境 DNA による博多湾の魚類調査などの発表があり、本学からも 4 名の学生が「GIS を活用したアマモ場調査とイベント告知用プラットフォームの紹介」と題し上杉研究室が開発した情報共有アプリの説明を実施。アプリは、博多湾 NEXT 会議の各会員がそれぞれの取り組みをアプリ地図上に投稿し、情報共有やイベント告知として活用するなど、博多湾の情報プラットフォームを目的に開発されました。

発表を終えた学生たちは、「発表は環境保全の第一線で活躍している方々の前でとても緊張したが、今後皆様に私たちが作ったアプリを活用してもらえると嬉しい。」と話していました。

博多湾 NEXT 会議で、プラットフォームアプリを活用し情報共有をタイムリーに行うことで、今後さらに博多湾の環境保全が活発化することに期待が寄せられます。

(社会環境学部)



情報交換会の様子



上杉研の学生発表の様子



意見交換会では、どのような思いで本会員になったかを付箋に書いて共有しました



上杉准教授（右）と学生たち